

第6回運営委員会 議事録

平成15年2月26日(水)
於:茨城県職員会館

参加者:運営委員27名

1. NPO法人化に向けて

- ・なぜ今法人化しなければならないか、研究会の設立の趣旨をよく踏まえて、今後各Gでよく検討を進めることになりました。(特に会長の意向も確認することになりました。)
- ・法人化することによるメリット・デメリットについて報告がありました。
- ・自治体Gでは、NPOになっても個人として参加するのは問題ないと思われるが、元々行政がタッチできないことに取り組むのがNPOなので、NPOの執行体制の中に役員として参加するのは問題ないのか疑問が出されました。

2. 海外視察について

- ・何度か議題に上っているので、具体的に行き先の国と都市名をあげ、旅行代理店に計画書を作成してもらい、改めて運営委員会の中で図ることになりました。
- ・候補地は、ドイツの都市再生を行っている都市、ノルウェーの浮体橋の場所があがっております。
- ・旅行時期も代理店とよく相談することになりました。

3. 茨城大学の国際シンポジュームの参加要請について

- ・ホームページでもお知らせしています「都市の診断・治療・再生学 国際シンポジューム」の案内が再度ありました。
- ・研究会の会員で参加希望者は、是非聴講をお願いしたいとのことでした。

4. 次回運営委員会は、4月15日(火)の午後開催することになりました。

開催場所、議題等は、現在のところ未定です。
決定次第、改めて事務局よりお知らせすることになりました。